

「中央区の森」が 広がっています

ひのはらむら かずまちく
檜原村の数馬地区
には「中央区の森」が
あります。2006年度から
スタートし、約37.4ha
の森林で間伐や下草刈り
などの森林保全活動を
行なっています。森林を
守り・育てることで、二酸化
炭素(CO₂)を吸収するという森林の働きが十分にいかされるよう
なり、地球温暖化防止に役立っています。2012年度からは檜原村の
南郷地区にも「中央区の森」を広げ、森づくりをはじめました。



中央区を花と緑の都に

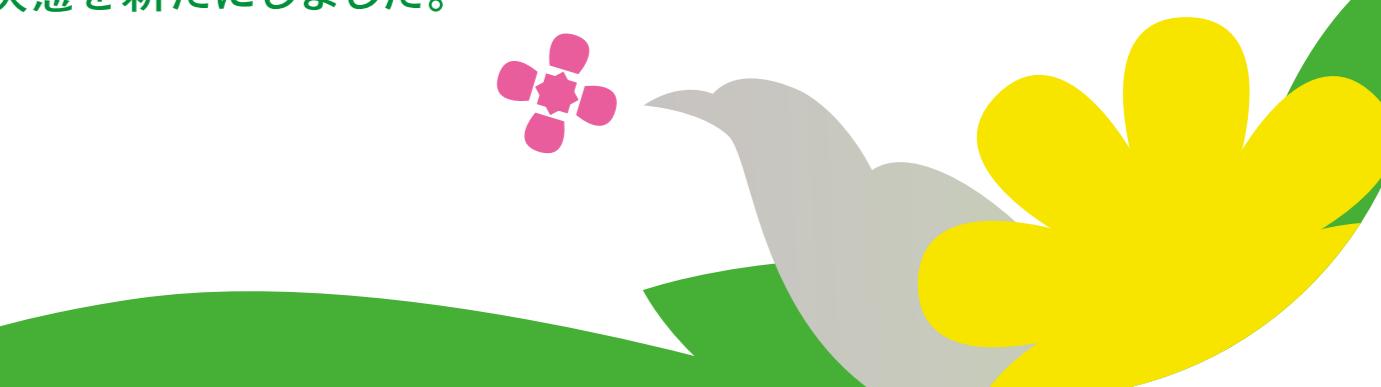
たてもの おお ちゅうおうく こうきょうしせつ おくじょう へきめん りょくか
建物が多い中央区では、公共施設の屋上や壁面の緑化をすすめるだけ
でなく、民間のビルやマンションなどにも緑を増やす支援をしています。
また、区民の皆さんや区内で働く方といっしょに、「緑のアダプト制度」と
呼んでいるボランティアの花壇づくりも進め、花と緑がいっぱいの中央区を
めざしています。



「中央区子ども環境サミット2012」



ちゅうおうく こうりつ わたくしりつ せんちゅううがっこう ねんせい めい ぎんさ
中央区内の公立・私立の全中学校から2年生486名が銀座プロッサム
ホールに集い、第一部では、JAXAの高橋陪夫先生と国立極地研究所
の本吉洋一先生から特別授業を受け、第二部では、各校の生徒代表が
研究してきた環境学習の成果とメッセージを力強く発表し、これから
取り組みの決意を新たにしました。



ちゅうおうく みらい
中央区では、未来
にな こ を担う子どもたちが
かんきょううがくしゅう 環境学習をとおして、
かんきょうほ かんが あしもと 地球規模で考え、足下
こうどう から行動できるよう
こ かんきょう 「子ども環境サミット
かいさい 2012」を開催しました。